

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2011年版） | 使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エステムプラザ京都西九条	階数	地上11F
建設地	京都市南区西九条池ノ内町93番地	構造	RC造
用途地域	商業地域、31m高度地区、沿道型美	平均居住人員	177 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2013年9月1日
敷地面積	492 m ²	作成者	増倉稔明
建築面積	391 m ²	確認日	2013年9月2日
延床面積	3,263 m ²	確認者	西尾晴佳



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.6

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー性に優れた住環境や建物の長寿命化を図る。 京都の町並みに配慮した外観。 		
Q1 室内環境 ・屋内ほぼ全面にF☆☆☆☆を使用。	Q2 サービス性能 ・住宅性能表示：劣化対策等級（構造躯体等）3とする。	Q3 室外環境（敷地内） ・景観地区認定。
LR1 エネルギー ・特に無し。	LR2 資源・マテリアル ・特に無し。	LR3 敷地外環境 ・特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される